第１４回「阪急阪神　未来のゆめ・まち基金」市民団体助成プログラム　助成申請書

様式２　※Wordデータで提出してください（必須）。

２０２２年　　　月　　　日

|  |  |
| --- | --- |
| 団体名 |  |
| 主な事業内容（５０字程度） |  |
| 団体設立 | 西暦　　　　　　年　　　　　　月　設立　※２０２０年３月以前に設立した団体が対象です。 |

１．活動実績　　※使途を問わない助成金のため、団体が行う全事業を対象にお書きください。

|  |
| --- |
| ①活動地域について、該当する市町をすべて○で囲み、その他の地域での活動があればお書きください。 |
| 【沿線地域】　京都市、向日市、長岡京市、大山崎町、大阪市、豊中市、池田市、吹田市、高槻市、茨木市、箕面市、摂津市、島本町、豊能町、神戸市、尼崎市、西宮市、芦屋市、伊丹市、宝塚市、川西市、猪名川町 |
| 【その他の地域】　国内（都道府県）：　　　　　　　　　　　　　　　　海外：　 |
| ②団体の活動の目的は何ですか？ |
|  |
| ③活動をとりまく社会的背景についてお書きください。 |
|  |
| ④団体の活動内容について、活動頻度や参加者数などが分かるよう具体的にお書きください。 |
| 【２０２１年度の主な活動内容（沿線地域）】＊箇条書きでお書きください。 |
| 【２０２１年度の主な活動内容（その他の地域）】＊箇条書きでお書きください。 |
| ２０２１年度の主催事業の年間参加者数　　計　延べ　約　　　 　　　　　　人（スタッフ含む）　※概数で結構です |
| ２０２１年度の年間活動日数　　計　約　　　 　　　　　　日 |
| 【上記以外の過去に取り組んだ活動内容】＊主要な順に箇条書きでお書きください。 |
| ⑤ ④の活動によって、社会や活動の参加者がどのように変化しましたか？ |
|  |
| ⑥今までに受けた助成金、主な受賞歴をお書きください。 |
|  |

２．活動計画　　※使途を問わない助成金のため、団体が行う全事業を対象にお書きください。

|  |
| --- |
| ①２０２２年度に力を入れている取組みをお書きください。 |
|  |
| ②２０２３年度に力を入れたい活動をお書きください。 |
|  |

３．助成金の用途・効果

|  |
| --- |
| ①助成金を何に使いますか？ |
|  |
| ②助成金を使うことによって、どんな効果が期待できますか？ |
|  |

４．地域との連携、その他

|  |
| --- |
| ①他の市民団体・企業・自治体等とどのように協力していますか？ |
|  |
| ②団体の強み、アピールポイントについてお書きください。 |
|  |

５．団体の活動と「未来のゆめ・まちプロジェクト」および「持続可能な開発目標（SDGs）」との関連

|  |
| --- |
| 団体の活動が、沿線地域の「未来にわたり住みたいまち」づくりにどのように寄与するのか、「未来のゆめ・まちプロジェクト」の重点領域（募集要項の７ページご参照）を踏まえたうえで、SDGs（募集要項の８ページご参照）を意識して、自由にお書きください。　※「部門Ⅱ」に応募の方は、主に「未来のゆめ・まちプロジェクト」の重点領域との関連についてお書きください。 |
|  |

６．団体の収支　　※使途を問わない助成金のため、団体全体の収支をお書きください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | ２０２０年度(　　年　　月～　　年　　月) | ２０２１年度(　　年　　月～　　年　　月) | ２０２２年度（予算）(　　年　　月～　　年　　月) |
|  | 前年度繰越金 |  | ◇ |  | □ |  |
|  | 会費・寄付 |  |  |  |
|  | 事業収入 |  |  |  |
|  | 補助金・助成金 |  |  |  |
|  | その他収入 |  |  |  |
| 収入合計(単位：円) | ★ |  | ● |  | ■ |  |
|  | 人件費 |  |  |  |
|  | 事業支出 |  |  |  |
|  | 事務所経費（賃借料・水道光熱費等） |  |  |  |
|  | その他経費 |  |  |  |
|  | 次年度繰越金 | ◇ |  | □ |  |  |
| 支出合計(単位：円) | ★ |  | ● |  | ■ |  |

※各年度で、収入合計と支出合計は同額にしてください。同じ記号がついている枠には、同じ金額が入ります。

７．運営体制

|  |
| --- |
| ①代表者 |
| 代表者氏名 | ふりがな  | 役職 |  |
|  |
| 代表者略歴 |  | 住所（市区町村のみ） |
|  |
| ②役員・会員名（５名まで、代表者以外をお書きください）　 |
| 役職 | 氏名 | 他の活動団体・所属団体等 | 住所（市区町村のみ） |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| ③会員数等 |
| 会員数 | 人　／　　　　　　　社・団体 |
| ボランティア数 | 人 |
| 事務局スタッフ数　※有償無償問わない | 人（内、専従者数　　　人） |
| ④組織運営における強み、アピールポイント、工夫、努力などについてお書きください。 |
|  |
| ⑤災害や感染症等の社会状況の変化があった際の、活動継続のための体制や備えなどをお書きください。 |
|  |

８．アンケートのご協力のお願い

|  |
| --- |
| 阪急阪神 未来のゆめ・まち基金をどこで知りましたか？当てはまるもの全てに○印・記述をお願いします。 |
| 1．電車の中吊りポスター　　　　　2．ちらし　（設置場所は？　・駅　　・その他　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）3．情報誌　（名称は？　・『ＴＯＫＫ』　　・その他　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）4．ホームページ　（どこのホームページ？　・阪急阪神ホールディングス　　・その他　　　　　　　　　　　　　　　　）5．メールマガジン　（どこのメルマガ？　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）6．知人に聞いて　（誰から？　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 基金の概要および申請書の書き方等の説明動画はいかがでしたか？当てはまるもの1つに○印をお願いします。 |
| 1．とても役に立った　　　　　2．役に立った　　　　　3．あまり役に立たなかった　　　　　4．まったく役に立たなかった　　　　　5. 動画を見ていない |

助成申請書の提出締め切りは、２０２２年１０月１４日（金）正午必着 です。

※情報の取扱いについて：提出いただいた資料に記載された個人情報は、本事業の主催者（阪急阪神ホールディングス株式会社）及び助成事務局（社会福祉法人大阪ボランティア協会）において管理し、本事業運営・審査・団体への連絡に使用します。この用途以外に使用することはありません。